



薬学部 新4年
山本 真緒さん



水産学部 新3年
渡邊 有さん



総合教育部 新2年
今江 悠花さん

先輩座談会

高校と北大のパソコンの使い方の違い

山本 高校1年生の情報の授業でWord、Excel、PowerPointの使い方を習っただけで、特にそれ以降触れることはありませんでした。北大に入ったら一人一台自分のパソコンを持つことが当たり前で、すごくびっくりしました。高校まではコロナ禍だったこともあり、パソコンはコミュニケーションツール代わりとして連絡手段や動画視聴などが中心で総合の授業などチームで何かを作る時にパソコンを使いましたが、**北大に入ってから個人で使うことが増えたなと思います。**

渡邊 高校の時は、パソコンを使った活動が急遽進められた印象で、2・3年の時は部活の研究のデータをチームで一元管理したり、資料を作成したりしていました。北大に入ってから課題をWordで出したりパソコンはずっと使う印象です。

今江 私は高校の時は本当にパソコン使ってなくて、1年生だけ情報の授業があってPythonを一通りやっただけで、逆にWord, Excelはほぼやっていません。1学年下から情報が共通テストで必須になりましたが、本当に何もやっていません。**北大に入ってからパソコンでの課題提出など分からないことが多く、親にLINEで聞いてやったりしていて、高校までとは違います。**

北大1年次の「情報学」の講義

司会 北大に入ったら必ず1年生で情報学があります。どんな内容でしたか？

山本 Officeの使い方以外にメールの作法など結構役に立ってるなと思います。Excelだと授業でやったことを使ってこのグラフを作らなさいという課題もありました。

今江 情報倫理のビデオを見ながらということもありました。Pythonは高校と比べるとすこし楽に感じました。

「情報学」ではやらないけど、パソコンで困ったこと

山本 **情報学とは別の授業で先生から「これはPDFで提出してください」と言われて困りました。** Word、Excelがよくわかっていない時期だったので、「このファイルをどうやってPDFにするのか」「紙で書いたものはどうするのか」など戸惑いました。スキャンしてUSBでパソコンに取り込む方法を友達から聞いてなんとかしました。

今江 **情報学の授業の前に、パソコン関係の課題が出されるのが一番困りました。**

渡邊 リテラシー的には困ることはありませんでしたが、パソコンのアップデートの途中でネットが切れて、アップデートがうまくいかずパソコンがおかしくなってリフレッシュをかけたことがありました。

山本 学年が上がってゼミに入ると発表担当になることがあり、PowerPointのやり方は分かるけど、見た目がダサイということがあり、困っています。

司会 北大生協の学修スタイル講座では昨年は北大デザインサークルと連携してPowerPointの効果的な見せ方を学ぶこともやりました。

山本 レポートの書き方も、過去のレポートがある場合は書き方のテンプレートがわかるのですが、それが無い場合を想像するとゾッとします。

司会 北大生協の学修スタイル講座では、「先輩が今まで一番頑張ったレポート」を紹介する時間を作っています。

学内のWiFi環境と充電事情

今江 学内にWiFiはありますが、人数によって変わります。200人以上の大きな教室で出席をパソコンでとるとネットが落ちることがあります。

山本 先生によっては、出張のためにオンラインで授業にすると一斉に全員が同じ場所からZoomに繋がろうとするとダメで、場所を分散して授業を受けることもあります。

渡邊 人数と場所のバランスが絶妙のところにいることが多いかもしれないせいか、WiFiに繋がらないことがあまりないです。

今江 シラバスに学習でオンラインを使うと書いてあるところ以外は対面授業です。

司会 充電事情はどうですか？

今江 私は**生協パソコンなので家でフル充電すれば大学にいる間は持ちます。**

渡邊 充電が持たなくて切れたことがあります。コンセントがない教室だと騙し騙し使うこともあります。

山本 1年生の時は移動も多かったのでモバイルバッテリーを使いましたが、学部になってからは各教室のコンセントに繋がらばなしの時もあります。

北大生のiPad活用

司会 みなさんのiPad事情について教えてください。

渡邊 1年の時はデータ管理が自分でできそうになかったのですが、2年になって授業の管理ができる目処がついたのでiPadを使いはじめました。パソコンはサークル関係で使う以外は家に置いています。大学に持って行くのはiPadのみで、パソコンを使わないといけない課題は家でやっています。

今江 紙だけを使う授業が前期・後期合わせて1つだけなので、**授業の資料は全てiPadに取り込んでいます。** パソコンも授業にも一応持ち歩いているのですが、パソコンは家で使うことが多いです。北大に入ってからiPad中心に学習するようになりました。

山本 私は持っていませんが、**紙を常に大量に持ち歩いているので重いし紙は無くしてしまうし、入学時に必要な投資だと今更ながら感じています。** ほとんどの先生がデータ配布ですし、書き込みもできるし、すごく便利そうですね。パソコンは買わなきゃいけないですけど、プラスアルファでiPadを買くと自分の勉強を最適化するものとして良いと思います。

司会 iPadがあることで手書きはしなくなったわけではない？

今江 授業の資料は全てiPadで取り込んで、デジタルペンシルで書き込みをしています。私は計算練習は絶対紙でやりたい派なので

渡邊 先日テストがあって紙の資料持ち込み可だったのですが、iPadで取った授業メモを紙に書き写して資料にしました。

山本 資料持ち込み可のテストってデジタルデバイスは不可がほとんどですね。インターネットで繋げて調べられてしまいますね。

パソコン・iPadを壊してしまったら…

司会 パソコン・iPadを壊してしまった経験などは？

山本 冬道で転んだ時、全体重をパソコンにかけてしまったことがあって、家で恐る恐る電源を入れて無事を確認したことがありました。本当にヒヤヒヤしました。

渡邊 画面にずっと線入ってる友達があります。

今江 生協パソコンではない人で、Wordが開けないという人がいました。自分で調べただけど結局分からなかったようです。

*生協パソコンなら生協会館(学内)のサポートデスクに相談できます。

生成AIとの向き合い方

司会 生成AIは使っていますか？

山本 デジタルデバイス持ち込み可のテストがあって、人によってはChatGPTを使っていました。それっぽい答えは出してくれるけど、専門的な質問だと間違ったのが返ってくるからそれを精査する目は持ってといけない、というのがテストを終えての感想です。何かを調べて精査する段階を踏まないタスク、例えばプログラム言語や計算、言語の翻訳などは、自分のタスクを早める意味では良いのかもしれませんが、どこまで信じて良いのかは怖いところです。

司会 出てきた答えを自分でちゃんと選択する知識が大切ですよね。答えが返ってきた時に、これはOKこれはダメ、というのをこっちゃんがちゃんと見る目を持ってないといけないっていうのがまさにそうですね。

渡邊 僕は回答そのものを楽しむお遊びぐらいでしか使っていないです。ChatGPTなど聞いて本当になって考えなきゃいけないから、それだったらもう信頼できることや自分で調べた本が早いと思います。

司会 最近AIも進化をしていて、こちらが変な質問したら変な答えが返ってくる。正しい質問をしたら正しい答えが入ってくるからそういう意味で遊んでみると良いかもしれません。

山本 最近Webで質問すると引用サイトまでまとめて答えが返ってくるのもAIですね。参考文献も示してくれているので検索の一段階目としては良いのかもしれませんが。

今江 レポートであまりにも範囲が広すぎて何のテーマで書いたら良いか分からなくなった時に使ってみました。いくつかのテーマの中から自分が面白いと思うものを選んだりしました。授業では課題レポートでAIを使わないように指示されることが多いので、あまり使いません。

山本 先生によってはAIを使いこなしてこそ、とおっしゃる先生もいらっしゃいます。

学修スタイル講座で新入生に身につけてほしいこと

今江 基本的なパソコンの動かし方って大事だと思います。

山本 その場で覚える必要はないけど**ショートカットキーとか最初から知っていたら、その後の作業は楽になる。その講習を新入学時に受けられるのはメリットだと思う。**

渡邊 仕事・作業が早くなる、楽になることは知れると良いし、**PDFなどのファイルの扱いについても早めに教えてもらえると思う人が多いと思う。**

司会 先生によっては教えてくれるのでは？

今江 「できる」「知ってる」前提で先生方はお話をされることが多いです。**レポートの保存先をクラウドではなくローカルになども知っておきたいです。**

渡邊 北大のクラウドについても(学修スタイル講座で)教えてもらえると思うと思います。